

ラオスの世界遺産とメコンの旅

世界遺産の町ルアンパバンは仏教の信心厚い托鉢風景と豊富な食材の朝市や民芸品の揃う夜市など、ゆったり、じっくり味わいたい。メコン川流域の小村では酒造りや紙漉き、織物といった伝統を受け継ぐ、ラオスの人々の素朴な暮らしぶりや愛らしい子どもたちの笑顔に出会えます。おいしいラオス料理とともに癒しとやすらぎを与えてくれます。



ルアンパバンの托鉢風景(イメージ) (c)ASEAN-Japan Centre

おすすめのポイント

ルアンパバンは伝統的な建造物、都会的建造物、19世紀から20世紀の植民地建造物の優れた融合の代表として世界文化遺産に登録されている。

ルアンパバンの旧王宮寺院▶



▲ルアンパバンの朝市



▲ワット・シェントーン of 装飾



▲ラオスの最高寺院タートルアン ▲ビエンチャンのクアディン市場



- 最少催行人員：4名
- 食事：朝食4回、昼食4回、夕食4回
- 利用予定航空会社：ベトナム航空
- 添乗員は同行しませんが、現地係員がご案内します。

日	スケジュール
①	午前：成田より航空機にてベトナムのハノイ経由で首都ビエンチャンへ 夕刻：ビエンチャン着 [ビエンチャン泊]
②	終日：○凱旋門、ラオス仏教の最高寺院◎タートルアン、ラオス中の物産が集まる巨大な○サオ市場、ビエンチャンの台所○クアディン市場、仏像群に囲まれる◎ワット・シーサケット、革命と苦難の歴史を展示する◎国立博物館、エメラルド仏が納められていた◎ワット・ホー・パケオ、郊外の◎ブッダ・パークなど見学 [ビエンチャン泊]
③	朝：ビエンチャンより航空機にて世界遺産の町・ルアンパバンへ 午前：ルアンパバン着 午後：現存するラオス最古の寺院◎ワット・シェントーン、黄金のレリーフが見事な◎ワット・マイ、◎ワット・ヴィスン、メコン河畔の◎王宮博物館 [ルアンパバン泊]
④	早朝：托鉢と朝市見学 午前：メコン川クルーズ＝酒造りのサンハイ村、バクオウ洞窟を訪問 午後：紙すきと織物の○サンコン村訪問、○プーシーの丘夕景 夜：ナイトマーケットご案内 [ルアンパバン泊]
⑤	午前：自由行動 午後：自然の豊かな○クアンシーの滝、○プーシー市場 夕刻：ルアンパバンより航空機にてハノイへ 夕刻：ハノイ着 [機中泊]
⑥	深夜：ハノイより航空機にて帰国の途につく 早朝：成田着

◎＝入場見学 ○＝下車見学 △＝車窓見学

出発日(火～金曜日)	旅行代金
12月11日～12月19日	166,000円
12月20日～12月26日	175,000円
1月8日～1月25日	166,000円
1月29日～3月27日	175,000円
一人部屋使用料金	25,000円

ラオスを知っていますか?…インドシナ半島の中心に位置する内陸国で、日本の3分の2の面積に626万人が暮らす農業国。11世紀ころ移住してきたラーオ族が1353年にランサーン王国を建て、1560年にビエンチャンを首都として、17世紀に最盛期を迎える。18世紀に分裂した王国は1953年の独立後もベトナム戦争で米軍による激しい攻撃を受けたが、1975年にラオス人民民主共和国を打ち立てた。主食はもち米で鶏、牛、豚などの肉料理や川魚を使った魚料理、パパイヤサラダなどの野菜料理、スープなどのおかずと一緒に食べる。